

お知らせ目次

行事等予定	45頁
総合	
「鉄と鋼」第110巻第1号特集号「鉄鋼材料およびプロセス開発に寄与する分析・評価技術」原稿募集のご案内（投稿締切日：2023年5月1日）	47頁
「ISI International」第64巻第5号特集号「Recent progress on Sustainable Steelmaking（サステナブル製鋼プロセスに関する新展開）」原稿募集のご案内（投稿期限：2023年8月31日）	47頁
会員増強のための会報「ふえらむ」記事の一般への無料公開について	48頁
イベント情報	
鉄の技術と歴史研究フォーラム 第41回フォーラム講演会「幕末・明治期の鉄研究会」第2回講演会 開催案内	48頁
次号目次案内	50頁
会員欄（入会者・死亡退会者一覧）	51頁

行事等予定

太字は本会主催の行事。
行事等の詳細は、本会Webサイト、イベントカレンダーリンク先URLをご参照ください。
他団体主催の行事は中止や延期になっていることもありますので、主催者等にご確認願います。

	行事(開催地／詳細掲載号および頁)	主催者	問合せ・連絡先
2023年1月			
6日	第104回レアメタル研究会（オンライン開催および東京）(12号951頁)	東京大学生産技術研究所 岡部 徹	研究室 学術専門職員 宮崎智子 Tel. 03-5452-6314 okabelab@iis.u-tokyo.ac.jp
6日	高温プロセス部会精錬フォーラム「鉄鋼精錬プロセスにおける精錬反応の基礎と応用を学ぶ」セミナー(東京)	日本鉄鋼協会	九州大学 齊藤 敬高 Tel. 092-802-2942 saito.noritaka.655@m.kyushu-u.ac.jp
10日	第185回春季講演大会 一般講演・予告セッション・共同セッション・学生ポスターセッション申込締切(11号811頁)	日本鉄鋼協会	学術企画グループ Tel. 03-3669-5932 academic@isij.or.jp
11日	Web講演会～鉄鋼技術 最前線シリーズ～（第2回）(1月6日申込締切)	日本鉄鋼協会	Web講演会担当 seminar@isij.or.jp
13日	2022年度On-demand講座 開始《オンライン開催》	日本塑性加工学会関西支部	事務局 Tel.090-9280-0383 kansai@jstp.or.jp
17日	第3回MSJ講習会「パワーエレクトロニクス磁気工学の基礎と応用」《オンライン開催》	日本磁気学会	事務局 杉村 Tel. 03-5281-0106 msj@bj.wakwak.com
19,20日	2022年度日本鉄鋼協会・日本金属学会両北海道支部合同冬季講演大会	日本鉄鋼協会・日本金属学会北海道支部	日本鉄鋼協会北海道支部事務局 松澤玲洋 mu_tekkyo@jp.nipponsteel.com Tel. 0143-47-2651
20日	第349回塑性加工シンポジウム「鍛造・プレス工程のDXに向けた可視化および知能化の現状」(愛知)	日本塑性加工学会	井村隆昭 Tel. 03-3435-8301 imura@jstp.or.jp
24, 25日	第51回ガスタービンセミナー(東京)	日本ガスタービン学会	事務局 Tel. 03-3365-0095 gtsj-office@gtsj.or.jp
24, 25日	第30回超音波による非破壊評価シンポジウム(東京)	日本非破壊検査協会	Tel. 03-5609-4015 beppu@jsndi.or.jp
25日	第126回シンポジウム「軽金属研究のための分析・解析」(東京)	軽金属学会	Tel.03-3538-0232 jilm1951@jilm.or.jp
26, 27日	第179回塑性加工学講座「圧延加工の基礎と応用」(東京)	日本塑性加工学会	井村隆昭 Tel. 03-3435-8301 imura@jstp.or.jp
27日	第16回 日本電磁波エネルギー応用学会研究会 -マイクロ波ユーザー企業が期待するマイクロ波・高周波技術-《オンライン開催》	日本電磁波エネルギー応用学会	事務局 事務局長 佐藤容子 Tel. 03-3414-4554 office@jemea.org
28日	第28回高専シンポジウム(鳥取およびオンライン開催)	高専シンポジウム協議会	実行委員会 事務局 Tel. 0859-24-5160 jimu@kosen-sympo.org
27日	第33回軽金属セミナー「アルミニウム合金の組織－中級編(時効析出)」(第11回)《オンライン開催》	軽金属学会	Tel. 03-3538-0232 jilm1951@jilm.or.jp
28日	鉄の技術と歴史研究フォーラム 第41回フォーラム講演会「幕末・明治期の鉄研究会」第2回講演会(東京およびオンライン開催)(本号48頁申込締切1月16日)	日本鉄鋼協会	古主 泰子 dzs03530@nifty.com
2023年2月			
2日	第350回塑性加工シンポジウム「積層造形技術の最前線」(宮城およびオンライン開催)	日本塑性加工学会	井村隆昭 Tel. 03-3435-8301 imura@jstp.or.jp
7日	第351回塑性加工シンポジウム「医療分野に求められる加工技術の高度化と多様性」(京都)	日本塑性加工学会	井村隆昭 Tel. 03-3435-8301 imura@jstp.or.jp

	行事(開催地/詳細掲載号および頁)	主催者	問合せ・連絡先
8, 9日	第12回次世代ものづくり基盤技術産業展-TECH Biz EXPO 2023-(愛知)	名古屋国際見本市委員会、名古屋産業振興公社	名古屋国際見本市委員会 Tel.052-735-4831
17日	第34回軽金属セミナー「アルミニウム合金の組織-応用編(加工・熱処理による組織変化)」(第9回)《オンライン開催》	軽金属学会	Tel. 03-3538-0232 jilm1951@jilm.or.jp
2023年3月			
6日	第48回「組織検査用試料の作り方(組織の現出)」講習会(東京)	材料技術教育研究会	MS講習会事務局 株式会社山本科学工具 研究社内 Tel. 047-431-7451 jimukyoku@mskoshukai.jp
8~10日	第185回春季講演大会(東京 11号811頁)	日本鉄鋼協会	学術企画グループ Tel. 03-3669-5932 academic@isij.or.jp
10日	第105回レアメタル研究会(オンライン開催および東京)	東京大学生産技術研究所 岡部 徹	研究室 学術専門職員 宮寄智子 Tel. 03-5452-6314 okabelab@iis.u-tokyo.ac.jp
13日	2022年度量子ビームサイエンスフェスタ(茨城およびオンライン開催)	高エネルギー加速器研究機構、他	高橋良美 Tel.029-864-5196 tyoshimi@post.kek.jp
20日	2022年掲載論文対象の論文賞候補論文の自薦締切(11号813頁)	日本鉄鋼協会	編集グループ Tel. 03-3669-5933
27, 28日	第56回空気調和・冷凍連合講演会(東京)	日本機械学会	事務局 Tel.03-4335-7615 3rengo-56@jsme.or.jp
2023年4月			
2~7日	混相流国際会議2023(兵庫)	日本混相流学会	神戸大学 林 公祐 Tel. 078-803-6108 icmf-kobe@jsmf.gr.jp
18~20日	8th International Slag Valorisation Symposium	日本鉄鋼協会	東京大学 松浦宏行 Tel. 03-5841-7156 matsuura@material.t.u-tokyo.ac.jp
28日	「ISIJ International」第64巻(2024年)第1号特集「Martensitic and bainitic transformations in steels; fundamentals and their applications (鉄鋼のマルテンサイト・ベイナイト変態;基礎と応用)」原稿募集締切(10号745頁)	日本鉄鋼協会	東北大学 宮本吾郎 Tel. 022-215-2049 goro.miyamoto.e8@tohoku.ac.jp 東京工業大学 中田伸生 Tel. 045-924-5622 nakada.n.aa@m.titech.ac.jp 日本製鉄 杉浦夏子 Tel. 070-3514-8020 sugiura.hn4.natsuko@jp.nipponsteel.com
2023年5月			
1日	「鉄と鋼」第110巻第1号特集号「鉄鋼材料およびプロセス開発に寄与する分析・評価技術」原稿募集締切(本号47頁)	日本鉄鋼協会	徳島大学 出口祥啓 Tel. 088-656-7375 ydeguchi@tokushima-u.ac.jp
25~27日	第60回日本伝熱シンポジウム(福岡)	日本伝熱学会	実行委員会 事務局 手嶋秀彰 Tel. 092-802-3016 symp2023@htsj-conf.org
2023年6月			
12~14日	第35回「電磁力関連のダイナミクス」シンポジウム(SEAD35)(広島)	日本AEM学会	広島大学 田中義和 Tel.082-424-7814 tanakazu@hiroshima-u.ac.jp
30日	「ISIJ International」第64巻第3号特集号「New Developments in Elucidation of Hydrogen Embrittlement Phenomena from the Incubation Stage to Fracture (水素脆化における潜伏期から破壊までの実態解明における新展開)」原稿募集締切(12号950頁)	日本鉄鋼協会	上智大学 高井 健一 Tel. 03-3238-3757 takai-k@sophia.ac.jp
2023年7月			
5~7日 予定	第60回アイソトープ・放射線研究発表会(東京)	日本アイソトープ協会	学術振興部学術課 Tel. 03-5395-8081 happyokai@jrias.or.jp
9日	IFAC World Congress 2023(神奈川)	自動制御協議会および日本学術会議	IFAC JAPAN NMO ifac2023@congre.co.jp
2023年8月			
31日	「ISIJ International」第64巻第5号特集「Recent progress on Sustainable Steelmaking (サステナブル製鋼プロセスに関する新展開)」原稿募集締切(本号47頁)	日本鉄鋼協会	東北大学 三木貴博 Tel. 022-795-7307 miki@material.tohoku.ac.jp 中国・中南大学 高旭 xgao.sme@csu.edu.cn
2023年9月			
20~22日	第186回秋季講演大会(富山)	日本鉄鋼協会	学術企画グループ Tel. 03-3669-5932 academic@isij.or.jp
30日	「鉄と鋼」第110巻第6号特集号「多相融体の流動理解のためのスラグみえる化技術および研究の進展」原稿募集締切(10号745頁)	日本鉄鋼協会	九州大学 齊藤敬高 Tel. 092-802-2942 saito.noritaka.655@m.kyushu-u.ac.jp

総 合

「鉄と鋼」第110巻第1号特集号「鉄鋼材料およびプロセス開発に寄与する分析・評価技術」原稿募集のご案内 (投稿締切日：2023年5月1日)

製鋼工程では、溶銑予備処理、転炉、二次精錬（真空脱ガス）などでオンサイト・オンライン分析法の高度化が求められています。二次精錬（真空脱ガス）は、微量域での慎重な成分調整が必要な工程であり、日本鉄鋼業の特色である高級鋼はこの工程を経ます。日本鉄鋼協会「LIBS実用場適用技術開発」研究会では、オンサイト・オンライン分析法としてLIBS法（レーザ誘起ブレイクダウン分光法、Laser Induced Breakdown Spectroscopy）を実用場に適用する技術の確立を目指し、製鋼工程への適用検討とその利用について研究活動を進めてきました。

今回、本研究会の分野に関連する研究成果を、鉄鋼協会の会員各位、一般読者に纏まった形で知っていただくことを目的として特集号を企画いたしました。原稿を一般からも広く募集いたしますので、奮ってご応募ください。

1. **スコープ**：鉄鋼材料およびプロセス開発に寄与する分析・評価技術に関する近年の技術動向とそれによる新知見、製鋼工程への適用に関して広く原稿を募集します。
2. **投稿締切**：2023年5月1日（月）必着
(締切日を過ぎて投稿された原稿は通常の投稿原稿として受け付けます)
3. **発刊予定**：「鉄と鋼」Vol.110, No.1（2024年1月1日発刊）
4. **投稿規定、審査方法**：投稿規定は、「鉄と鋼」ジャーナルWebサイト掲載の投稿規程、執筆要領をご参照ください。
https://tetsutohagane.net/submission/guide_to_authors/
審査は通常の審査方法に準拠します。
5. **企画世話人・問合せ先**：出口祥啓 徳島大学大学院社会産業理工学研究部 教授
TEL: 088-656-7375 E-mail: ydeguchi@tokushima-u.ac.jp
6. **原稿送付先**：下記サイトの電子投稿画面からご投稿ください。
<http://mc.manuscriptcentral.com/tetsutohagane>
電子投稿の操作に関しご不明の点は、本会編集グループにご連絡ください。
(TEL: 03-3669-5933 E-mail: editol@isij.or.jp)

「ISIJ International」第64巻第5号特集号「Recent progress on Sustainable Steelmaking（サステナブル製鋼プロセスに関する新展開）」原稿募集のご案内（投稿期限：2023年8月31日）

高品質の鋼を製造するためには、銑鉄やスクラップ鉄、還元鉄等様々な出発原料を適切に用い、効率的に精錬反応を進行させながら不純物を極力取り除く必要があります。また、製鉄・製鋼プロセスにおける脱炭素化を進めるため、スクラップ鉄を高度に利用し、熱効率向上や省エネルギー対策の強化が必要です。さらに、介在物を積極的に制御することによる鋼中の欠陥無害化や高付加価値化も重要な課題です。さらに、製鋼スラグ・ダストのリサイクル・有効利用がサステナブル製鋼プロセスには欠かせません。該当分野の原稿を広く募集いたしますので、奮ってご応募ください。

1. **スコープ**：サステナブル製鋼プロセスに関する新展開に関する基礎研究から応用・開発までの最新の研究成果を広く募集する。
キーワードとしては、転炉、電炉を対象とした反応効率アップ（脱リン等）、熱効率アップ（スクラップ多量消費）、リサイクルが挙げられる。
2. **投稿締切**：2023年8月31日（木）必着
(締切日を過ぎて投稿された原稿は通常の投稿原稿として受け付けます)
3. **発刊予定**：「ISIJ International」Vol.64, No.5（2024年5月発刊）
4. **投稿規定、審査方法**：投稿規定は、「ISIJ International」ジャーナルWebサイト掲載の投稿規程、執筆要領をご参照ください。
<https://isijint.net/jp/guide-to-authors/>
審査は通常の審査方法に準拠します。
5. **企画世話人**：三木 貴博 東北大学 大学院工学研究科 准教授
TEL: 022-795-7307、FAX: 022-795-7307、E-mail: miki@material.tohoku.ac.jp
高 旭 中国・中南大学 教授、E-mail: xgao.sme@csu.edu.cn
6. **原稿送付先**：下記サイトの電子投稿画面からご投稿ください。
<http://mc.manuscriptcentral.com/isijint>
電子投稿の操作に関し、ご不明の点は、本会編集グループにご連絡ください。
(TEL: 03-3669-5933 E-mail: editol@isij.or.jp)

会員増強のための会報「ふえらむ」記事の一般への無料公開について

2023年1月
会報委員会

＜ふえらむ記事一般への無料公開＞

コロナ禍による活動低下などを要因とした会員減少が問題視され、本会では会員増強施策が検討されて参りました。このたび、会報委員会では今年3月に実施した「個人会員特典充実とサービス向上のためのアンケート」結果に基づき、会報「ふえらむ」記事公開方法について検討し、下記の通り公開することとしました。鉄鋼協会Webサイトで「会員限定」表記のない記事は、誰でもダウンロード可能です。

◆ふえらむ記事ジャンルと一般公開時期（Webページ）

記事 ジャンル 会員・ 非会員	Techno Scope（巻頭グラフ記事） 表紙・編集後記 名誉会員追悼 お知らせ	入門講座を除くすべて （連携記事、特別講演、名誉会員からのメッセージ躍動、私の論文、解説、展望、アラカルト など）	入門講座
会員	発刊日から閲覧可能	発刊日から閲覧可能	発刊日から閲覧可能
非会員 （一般公開）	発刊日から閲覧可能	発刊日から1年経過後	発刊日から2年経過後 ※会員対象Web講演会対象テーマは企画決定後公開

◆一般公開の実施時期

2023年1月より

＜著作権利用許諾に関するお願い＞

「ふえらむ」著作物のWebへの掲載につきましては、今までは鉄鋼協会会員限定での公開としておりました。今回「ふえらむ」記事一般への無料公開につきまして、「ふえらむ」著作物の著者各位には、改めて本会の著作権利用にご同意いただきますようお願い申し上げます。このたびの記事の一般公開についてご異議があった場合は、Web上での公開を削除いたしますので、本会事務局までご連絡下さいますようお願い申し上げます。

問い合わせ先：（一社）日本鉄鋼協会 編集グループ
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3-2-10 鉄鋼会館5階
TEL: 03-3669-5933 FAX: 03-3669-5934 E-mail: ferrum@isij.or.jp

イベント情報

鉄の技術と歴史研究フォーラム 第41回フォーラム講演会「幕末・明治期の鉄研究会」第2回講演会 開催案内

フォーラム座長 平井 昭司

第41回フォーラム講演会「幕末・明治期の鉄研究会」第2回講演会をハイブリッド〔会場及びオンライン配信（Zoom利用）併用〕にて開催いたします。

幕末・明治期における日本の製鉄は、たたら和鉄にはない洋鉄の優れたところを自主吸収して近代鉄鋼技術の移植、定着に成功し、西洋の単純移入でない特色ある鉄づくりの基盤を形成させた。本研究会は、和鉄と洋鉄のそれぞれの特性の違いによりこれらの鉄が社会に与えた影響を、文系と技術系が協力し、生産・利用の変化、需要供給と価格、流通などの面からフィールドワーク調査をし、鉄の技術と文化が変貌した面と保持できた面を検討する計画で2020年度に発足した。講演会は研究目的に沿う基調講演に、第1回講演会では明治初期の高炉法の中小坂鉄山と民需・軍需の和鉄から洋鉄への変化を調査報告したが、第2回講演会は官営製鉄所操業失敗後の輸入鉄増対抗の製鉄計画、鉄利用の調査結果を報告する。

1. 日 時：2023年（令和5年）1月28日（土）10：00～16：55

2. 方 式：ハイブリッド〔会場及びオンライン配信（Zoom利用）併用〕

3. 会 場：東京工業大学 大岡山キャンパス 大岡山南地区 南2号館2階S222講義室
（〒152-8550 目黒区大岡山2-12-1）

4. 主 催：（一社）日本鉄鋼協会 鉄鋼プレゼンス研究調査委員会 鉄の技術と歴史研究フォーラム

5. 協 賛：日本民具学会、日本鉱業史研究会、産業考古学会金属分科会、製鉄遺跡研究会、トキ・タカ基金

6. プログラム（各講演には5分間の質疑時間が含まれます。）

10：00～10：10	開会挨拶	フォーラム座長	平井 昭司
	総合司会 運営委員 穴澤 義功 司 会 運営委員 香月 節子		
10：10～10：30	1. 幕末・明治期の鉄研究会」2022年度研究活動報告と来年度計画	研究会主査	稲角 忠弘
10：30～11：30	2. 【基調講演】幕末・明治期の和鉄・和鋼と洋鉄・洋鋼（溶鋼）の共存と競合—鉄砲、大筒から大砲へ— 早稲田大学名誉教授	中江 秀雄	
11：35～12：05	3. 幕末、明治期における軍需からみた鉄需要—四斤砲製造とその原材料— ○軍事史学会会員 寺西 英之、早稲田大学名誉教授	中江 秀雄	
12：05～13：05	= 昼 食 =		
	司 会 運営委員 長谷川 渉		
13：05～14：05	4. 【基調講演】幕末・明治期における鉄師からみたたたら製鉄の経営動向 松江工業高等専門学校教授	鳥谷 智文	
14：10～14：40	5. 明治末期の鉄師の動きの周辺—新たな技術にむけて— 日本民具学会会員	香月 節子	
14：40～14：55	= 休 憩 =		
	司 会 運営委員 渡邊 玄		
14：55～15：25	6. 石川（小平）鉱山現地研究・和賀仙人製鉄所現地研究	運営委員	金沢 良
15：30～16：00	7. 明治期東大卒論からみた明治中期の製鉄計画 第2報 —橋野鉄山調査・平製鉄所計画および和賀仙人鉄山の現地事情— 元新日鐵 稲角 忠弘、元川鉄テクノリサーチ	天辰 正義	
16：00～16：45	8. 総合討議	運営委員	穴澤 義功
16：45～16：55	閉会挨拶	フォーラム幹事	古主 泰子

7. 参加費：2,000円（消費税込み）

オンライン参加の方も会場参加の方も、参加申し込みと同時にしくは参加申し込み後12月19日（月）～1月16日（月）までの間に、以下へお振り込みください。

郵便振替（郵便局備え付けの払込取扱票をご使用下さい。手数料はご本人様負担でお願いします。）

郵便振替 口座 00170-4-193

加入者名 シャ) ニホンテッコウキョウカイ

* 他金融機関からお振込される場合は下記コードをご使用下さい *

銀行名（銀行コード）：ゆうちょ銀行（9900）

支店名（支店コード）：019店（019）

預金種目：当座

口座番号：0000193

口座名義：シャ) ニホンテッコウキョウカイ

8. 参加申込期日：1月16日（月）17：00まで（必ず、E-mailで申し込むこと）厳守

9. 参加申込記載事項：①氏名、②所属、③郵便番号・住所、④E-mailアドレス、⑤電話番号

⑥会場参加希望の有無

※申し込みのE-mailには、必ず正確に①～⑥のすべての項目をご記入してください。

※申し込みをされた方には、開催の数日前頃までにオンライン用のURLまたは会場での参加の許可（会場希望が多い場合は、人数を調整させていただきます。）をご連絡します。

また、Zoomにてご参加の場合、Zoomの参加者名を“参加申込時の氏名”にてご参加ください。

※第41回フォーラム講演会論文集を、申し込まれた住所に事前に発送いたします。

10. 申込先：フォーラム幹事：古主 泰子

E-mail: dzs03530@nifty.com

次号目次案内

* 定期刊行物の掲載記事及び題目は変更になる場合があります。

ふえらむ Vol.28 (2023) No.2 掲載記事

Techno Scope

製鉄プロセスを支える耐火物

連携記事

取鍋の不定形化技術の変遷と将来像

..... 金重利彦、他(品川リフクトリーズ(株))

連続鋳造用ノズルの変遷と解析シミュレーションの進展

..... 山内智玲、他((株)TYK)

窯炉用れんがの技術動向

..... 清水公一、他(黒崎播磨(株))

入門講座

表面微小領域分析技術-10

X線回折(XRD) による構造解析

..... 田中千津子、他(JFEテクノロジーリサーチ(株))

電磁鋼板入門-2

無方向性電磁鋼板の基礎知識

..... 大久保智幸(JFEスチール(株))

躍動

水素脆化の研究を通しての学びと感謝

..... 河盛 誠((株) 神戸製鋼所)

わたしたちのけんきゅうしつ

自然科学と社会科学の融合

..... 香川泰誠(立命館大学)

「鉄と鋼」 Vol.109 (2023) No.2 掲載記事

レビュー

表面処理・腐食

圧延工程での酸化スケールに関するレビュー

..... 近藤泰光

論文

表面処理・腐食

フェライト系ステンレス鋼の液体マグネシウム中への溶解挙動

..... 谷ノ内勇樹、他

相変態・材料組織

低炭素鋼における熱間加工後の再結晶時の γ 粒界偏析ボロンの変化

..... 寺澤大樹、他

力学特性

Ti-6Al-4VのDwell疲労特性に及ぼすMTR寸法の影響

..... 橋本翔太郎、他

寄書

鑄造・凝固

高炭素高速度鋼系合金の凝固組織に及ぼすCu添加の影響

..... 田中友基、他

ISIJ International Vol.63(2023) No.2 掲載記事

Review

Ironmaking

A review on the humic substances in pelletizing binders:Preparation, interaction mechanism and process characteristics

F. Zhou *et al.*

Regular Articles

Fundamentals of High Temperature Processes

Heat conduction through different slag layers in mold. Thermal conductivity measurement of commercial mold fluxes

D. Chebykin *et al.*

Applicability of alkaline waste and by-products as low cost alternative neutralizers for acidic soils

T. Saito *et al.*

Effects of basicity and Al_2O_3 content on the crystal structure of silico-ferrite of calcium and aluminum

J. Lee *et al.*

Numerical analysis for interaction of fluid and sphere penetrating into liquid bath

Y. Higuchi *et al.*

Ironmaking

Iron-carbon interface phenomenon and reaction behavior analysis in blast furnace hearth

Y. Deng *et al.*

Mineralization characteristics of iron ore sinter and the effects of cooling rate on mineral phase structure

W. Wang *et al.*

Effect of selective pellet loading on burden distribution and blast furnace operations

A. Chakrabarty *et al.*

Effects of blast furnace representative temperatures and gas compositions on coke reactivity

R. Longbottom *et al.***Steelmaking**Formation behavior of M_2C and M_6C eutectic carbides in M42 high-speed steelL. Huabing *et al.*

Effect of molten steel composition on inclusion modification by calcium treatment in Al-killed tinplate steel

N. Wang *et al.*

Activity of chromium oxide in calcium silicate bearing molten slag for highly clean chromium steel refining process

Y. Liu *et al.*Numerical analysis of fluid flow and temperature distributions of O_2/N_2 gas mixtures in AOD nozzlesW. Wei *et al.*

Effect of partial equilibrium and redox reactions in a zirconia solid electrolyte on the electromotive force in a zirconia oxygen sensor

N. Saeki *et al.*

Formation mechanisms and three-dimensional characterization of composite inclusions in low aluminum steel deoxidized by silicon

T. Li *et al.***Instrumentation, Control and System Engineering**

Two-color method for steel temperature measurement unaffected by water-induced obstructions

M. Sugiura *et al.***Forming Processing and Thermomechanical Treatment**Flow curve of superalloy 718 under hot forming in a region of γ'' precipitationH.-W. Park *et al.***Transformations and Microstructures**

Isothermal structure transformation and kinetics behavior of oxide scale on low carbon steel

G. Cao *et al.*

Effect of N content on precipitated phase and long-term aging stability of 9CrMoCoB steel

Z. Jiang *et al.***Mechanical Properties**

Effect of tempforming temperature on the impact toughness of an HSLA steel

A. Belyakov *et al.*

Effect of strain rate on mechanical properties of a duplex stainless-steel sheet charged in hydrogen plasma

G. Itoh *et al.***会 員 欄****新規入会**

赤井田 祐宜
浅川 一樹
栗屋 康介
飯尾 秀一郎
池田 啓祐
板橋 紀幸
一瀬 伸也
市原 義悠
伊藤 宏輝

井上 俊人
井上 奈穂
井上 優一
上杉 哲平
植野 真央
上野 裕介
遠藤 将貴
遠藤 雅也
大住 菜月
太田 康浩
大場 倭利
大政 達郎
大村 典生
小山内 雄晴

片山 悟
加納 英樹
河野 美智雄
金 勁賢
葛原 優介
久保田 恭平
現海 孝雄
小泉 重人
齊藤 瑞輝
櫻井 洋亮
桜庭 健佑
佐藤 良親
澤井 百世
柴田 則幸

島田 新
城 慎之介
城崎 康介
陣内 崇志
杉山 壽生
鈴木 雄二
鈴木 涼介
鈴木 陵平
鈴木 安理
高嶋 綾香
高橋 一真
高橋 秀明
竹崎 聡
竹村 太一

立花 綾
田中 祐二
谷 和也
田谷 貴男
堤 駿佑
鄭 伯豪
戸波 涉
中橋 哲
中村 圭介
中村 公二
中村 直人
中村 宏
中山 日菜子
夏木 晨洋

西田 匡秀
野田 笙太
樋口 修哉
廣嶋 秀斗
福西 勇人
藤井 孝泰
星加 拓海
益田 晋宇
松井 将也
松永 遼太
松本 敏幸
松本 義規
三井 公人
村瀬 拓朗

森 健介
安江 成輝
山科 遼
山本 浩史
湯淺 保紀
湯田 衣海
油布 誠也
横田 和也
和田 真弥
和田 直樹